

## 平成27年度「大学生のための資格業ガイダンス」報告

場所 愛知大学 名古屋キャンパス

(名古屋市中村区平池町4-60-6)

日時 平成27年6月2日(火) 12:30~15:30

場所 厚生棟3階 W31・32会議室

※調査士ブースを訪れた学生・・・4名

今年度も名古屋自由業団体連絡協議会が主催する「大学生のための資格業ガイダンス」が愛知大学で開催されました。全体で述べ78名の学生さんが各士業のブースを訪れ、各士業についての内容や特色等を真剣な眼差しで聞き入っていました。調査士会には昨年度1人の実績に対し今年は、男子2名、女子2名の学生さんの来訪を受けました。説明の内容は、やはり毎年の事ですが、土地家屋調査士の仕事内容を問うもので、土地の筆界に関する測量、不動産の表示に関する登記の内容を分かり易く説明しました。毎年の来訪人数を考えると魅力ある資格とは何かを考えさせられ、さらに国民への広報を継続して行わなければならないと強く感じました。



場所 愛知学院大学 名城公園キャンパス

(名古屋市北区名城3-1-1)

日時 平成27年6月8日(月) 12:30~15:30

場所 AGALSタワー2階 キャリアラウンジ前

※調査士ブースを訪れた学生・・・15名

6月2日の愛知大学に引き続き、8日は愛知学院大学でもガイダンスが開催されました。全体で述べ171名の学生さんが各士業のブースを訪れ、各士業について順番待ちが出るほどの盛況ぶりでした。

調査士会には15名の学生さんの来訪がありました。内容は不動産に関連する業務ということで、その仕事内容等を説明するケースが多く、不動産に関する仕事には興味があるけれど、「土地家屋調査士、登記」という言葉は知らないという学生さんがほとんどでした。

しかしながら話しをしているうちに、土地家屋調査士に興味を持ち、資格取得の方法、将来独立して開業できるかなど、具体的な質問へと繋がっていく学生さんもいました。

日常生活の中だけでは土地家屋調査士という言葉に遭遇することがほとんどないであろう学生さんたちに、将来の姿に大きく影響を与える大学生時代に仕事の選択肢の一つとして土地家屋調査士が入ってくるよう、インターンシップも含め、学生層への広報活動も大変重要であることを感じました。

